

2020年5月12日

ランクセスの無機顔料「バイフェロックス® (Bayferrox®)」、 世界最北のジン・ウイスキー蒸留所のファサードに採用

ランクセス株式会社

- 世界最北のジン・ウイスキー蒸留所の建築に、ランクセスの黒色顔料が採用される
- 着色コンクリートが、経年変化した木材の風合いを持つリアルな外観を再現

ドイツの特殊化学品メーカー、ランクセス(LANXESS)は、世界最北に位置するジン・ウイスキー蒸留所に新しく作られた樽貯蔵施設のファサードに、ランクセスの無機顔料「バイフェロックス® (Bayferrox®)」が採用されたことを発表しました。このファサードは、表面加工したコンクリートを漆黒の顔料で着色し、古い木の焼き板で覆われているような風合いを実現しています。キュロ・ディステラリー社が所有するこの洗練された外観の建物は、ヘルシンキに拠点を置くアバント・アーキテクト社(Avanto Arkkitehdit Oy)によって設計され、フィンランドコンクリート建築賞を受賞しました。

伝統的な木造倉庫のイメージから着想

全ては「スピリット(ジン・ウイスキーのスピリットと精神のスピリットをかけて)の効いた」アイデアから始まりました。フィンランド人の友人 5 人が、水上サウナを楽しんでいる際、蒸留所設立というアイデアを思いつき、老朽化した乳製品用施設を使用して、2014年にキュロ・ディステラリー社を創業しました。この蒸留所は国際的な賞を数多く受賞し、その評判が高まるにつれて生産設備が必要に追いつかなくなったため、キュロ社は、乳製品用施設全体の再設計のために指名入札コンペを企画しました。その結果、複数の新しい建物の設計および工場敷地内の老朽化した歴史的建造物の改修・改造を含む基本計画の作成にアバント・アーキテクト社が選定されました。ヘルシンキに拠点を置くアバント社の最初の課題は、森林の中というロケーションに、伝統的な木造倉庫に着想を得た 1,056 平方メートルの漆黒の樽貯蔵施設を設計することでした。これは、敷地内に建設される同形の建物 5 棟のうち、最初の棟になります。

単なる倉庫以上のものを設計するには

樽貯蔵施設は単なる倉庫ではなく、生産工程の重要な一部分です。「ウイスキー」と銘打つためには、少なくとも 3 年間オーク樽で熟成されなければなりません。そのため、長い熟成期間後の最終製品の売れ行きを予測することは不可能であるにも拘らず、膨大な貯蔵スペースが必要となります。

加えて、ウイスキーは可燃性の液体であるため、樽貯蔵施設に対する厳しい防火安全規制があります。そのため、貯蔵施設は 5 つのセクションに分けられ、それぞれの温度と湿度が正確にコン

トロールされています。空気中に揮散するエタノールの量も綿密に監視することで、爆発のリスクを未然に防止します。

樽貯蔵施設の外壁は、この地域でよく見られる木造倉庫に着想を得ています。外壁は 4.5 ~ 6 m x 3 m の標準的なサンドイッチ部材で構成されています（外殻は 105 mm 厚の鉄筋コンクリート。応力クラス XC3.4、XF1 のステンレス鋼で補強。断熱材には 150 mm 厚のポリウレタンを使用。内殻は 80 mm 厚の鉄筋コンクリート）。

古いオストロボスニア様式の床板の外観を想起させる外殻で、建物をよりユニークにしています。このファサード部材を製造するために、フィンランドのプレキャストコンクリートメーカー、タラ・エレメント社は、型枠メーカー、フィン・フォルム社の協力を得ました。意匠面の原型は、伐採したての木材ではなく、解体された古い倉庫の板材が使用され、単調な繰り返しを極力生じないようにつなぎ合わせました。

次に、その板材から剥がれそうな部分を全て取り除き、さらに樹脂処理して頑健性を高めました。ここから型を取り、コンクリートを流し込んで成形が行われました。1,500 mm x 4,500 mm の異なる二つの金型（一つは正しい方向を上、もう一方は上下逆に配置）は、6メートルごとに繰り返されるパターンを作り出しています。1,000 キロ近くの注型用樹脂が化粧型枠用としてフランスから取り寄せられました。

ブラックコンクリート：究極のスキルが必要

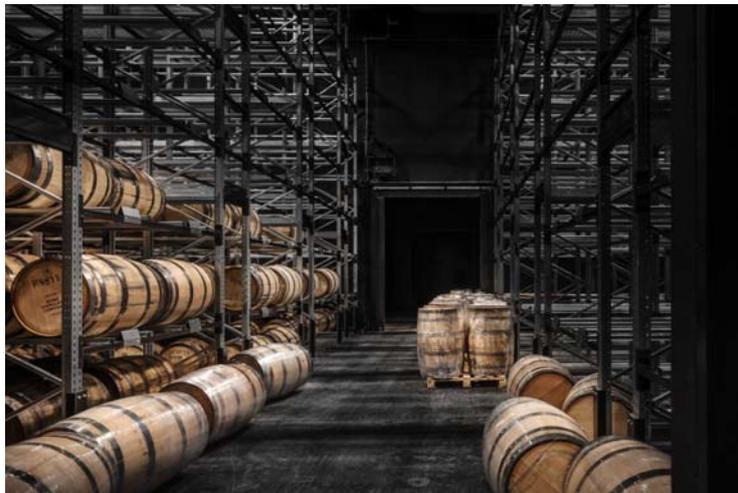
ランクセスの無機顔料 (IPG) ビジネスユニットの建設マーケットセグメントマネージャー、オリバー・フレシェントレーガーは次のように述べています。「当初の計画は、まず着色コンクリートでコンクリート部材をつくり、その後、現場で再度濃い色の塗装をかけるというものでした。しかし、キャストリング試作を何度か行った後、濃黒色のランクセス顔料『バイフェロックス 360』をセメントに対して 5 パーセントの重量で添加することで、追加の塗装は不要となったのです」

コンクリートに合成酸化鉄顔料を使用し、かつ、希望する色を確実に得るには、特に黒色顔料の場合、基礎技術と応用技術の広範な専門性が必要とされます。「漆黒のコンクリートを製造することは究極のスキルが必要です」とフレシェントレーガーは述べています。硬化後のコンクリートを目標とする色調にするためには、顔料の品質と混合具合のみならず、セメントの種類やコンクリート骨材も影響を及ぼします。「この製造工程には、コンクリートと顔料の相互作用に関する詳しい知識が必要なのです」

今回の樽貯蔵施設の建設において顔料メーカーが設計者をサポートしたのはまさにこの理由によるものです。厳しい予算状況のため、このプロジェクトでは標準のコンクリート骨材 (K-40) が、フィンセメンティ社の白色セメント (バインダー、兼、色調増強剤) と共に使用されました。

その結果、着色され風合いも再現されたコンクリートで、風化した木材と見間違える外観を再現することができました。

2019 年後半、この建物の設計者たちは、キュロ・ディスティラリー社の新しい樽貯蔵施設のファサードによってフィンランドコンクリート建築賞を受賞しました。「樽貯蔵施設の表現力豊かなファサードは、単に巧みに実現されたソリューションというだけではありません。優れた建築と建設の必要条件を見事に満たす設計デザインと技量を兼ね備えた、機能的な生産チームの成果とも言えるのです」と審査委員長長のツオモ・ハール(Tuomo Hahl)はコメントしています。



世界最北にあるジン・ウイスキー蒸留所の施設内。ウイスキーは少なくともオーク樽で 3 年間熟成を要するため、樽貯蔵施設は生産工程の重要な一部分となります。(写真提供:ランクセス AG)



カイロ・ディステラリー社の 1,056 平方メートルの漆黒の樽貯蔵施設。森林の中に位置し、一見すると古い木の焼板が打ち付けられているようです。この施設は伝統的な木造倉庫に着想を得て設計されました。(写真提供:ランクセス AG)



ランクセスの「バイフェロックス」黒色酸化鉄顔料で着色されたコンクリートは、経年変化した木材の風合いを再現しています。(写真提供:ランクセス AG)

#

これは、ドイツ・ケルンで4月21日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

この原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。 <http://www.press.lanxess.com>

ランクセスについて

ランクセスは、世界 33 カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2019 年の総売上は 68 億ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 14,300 人です。主な事業は、中間体、添加剤、特殊化学品及びプラスチックの開発、製造とマーケティングです。ランクセスは、持続可能性に優れた企業を選定する「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス」のワールド・インデックス (DJSI World)、ヨーロッパ・インデックス (DJSI Europe) および「FTSE4Good」の構成銘柄です。ランクセスについての詳細は同社 URL にてご確認下さい。

www.lanxess.co.jp

本件に関するお問い合わせ先

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

TEL : 03-5293-8005 FAX : 03-5219-9773

lanxess.japan@lanxess.com

免責について (Forward-Looking Statements)

本プレスリリースには、ランクセスの予測、見解、期待、そして第三者からの引用を含む、予測・予定事項の記述がございます。様々な既知あるいは予測不能なリスク、不確定要素、またその他の要因により、実際に発生する結果、財務状態、発展及び業績が、本資料に記載の予測・予定事項と大幅に異なる可能性があります。本資料に示される将来予測に関する意見の正確性や進展が実際に起こりえるかどうかに関しても責任を負うものではありません。ここに示されたいかなる情報、予測、推定、目標、意見に関して、明示的あるいは黙示的な表明や保証を行うものではありません。そのため、これらの記述につきまして、本資料の記載事項に全面的に依存されることは控えて頂きますようお願いいたします。本資料に示したいかなる脱漏、誤った記述に関しても責任を負いかねます。また、この資料を使用することによる直接的あるいは間接的に生じる事項に関して、ランクセスとその関連会社、役員、責任者、従業員は一切の責任を負いかねますので、併せてご了承いただきますようお願い申し上げます。

その他の情報

ランクセスのニュースリリースは www.lanxess.co.jp の”プレスリリース”項目よりご覧ください。また、役員およびその他の写真は <http://photos.lanxess.com> (英語) より入手いただけます。ランクセスの動画および音声、ポッドキャストについては下記をご覧ください。 <http://globe360.net/broadcast.lanxess/> (英語)

ランクセスのウェブマガジンは下記でご覧いただけます。

<https://webmagazine.lanxess.com/ja/> (日本語)

ランクセスの Twitter、Facebook、Linkedin、YouTube の公式ページは下記サイトをご覧ください。

http://www.twitter.com/LANXESS_JP (日本語)

<http://www.facebook.com/LANXESS> (英語)

<http://www.linkedin.com/company/lanxess> (英語)

<http://www.youtube.com/lanxess> (英語)

(2020-00033J)